

広島がん高精度放射線治療センター（HIPRAC）の運営状況について

1 要旨・目的

広島がん高精度放射線治療センターにおける令和4年度の運営状況について報告する。

なお、収益的収支については、事業全体の財務状況を明らかにするため、公営企業会計の手法により試算している。

2 現状・背景

令和4年度の新規患者数は760人で、目標達成率は123.0%となった。令和3年度との比較では、134人の増加（+21.4%）となっており、新型コロナウイルス感染症の影響による受診控え、検診控えにより減少していた患者数が、回復傾向にあること、また、オープンカンファレンスで治療成績等を紹介し、HIPRACにおける治療の優位性の認知が広がったことによる影響が考えられる。

高精度放射線治療患者の割合は高い水準を維持しており、高度で効果的な放射線治療の提供に貢献している。

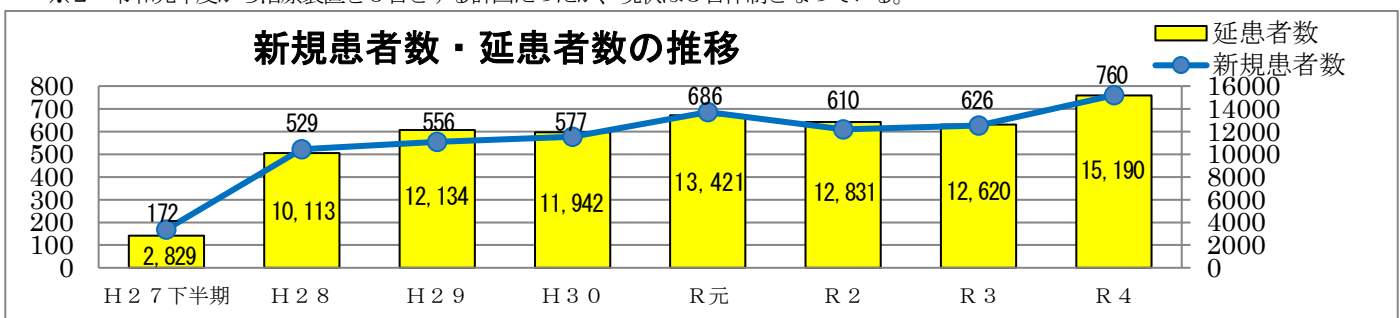
3 概要

(1) 対象者（患者数）

区 分	R3 上半期	R3 下半期	R3計(A)	R4 上半期	R4 下半期	R4計(B)	R4とR3 の差(B-A)	
新規患者数	304人	322人	626人	413人	347人	760人	+134人	
高精度	IMRT	138人	167人	305人	205人	160人	365人	+60人
	定位	47人	44人	91人	60人	51人	111人	+20人
	3D-CRT	119人	111人	230人	148人	136人	284人	+54人
うち4病院 ^{*1}	157人	198人	355人	253人	182人	435人	+80人	
うち4病院以外	147人	124人	271人	156人	169人	325人	+54人	
当初計画 ^{*2}	312人	306人	618人	313人	305人	618人	—	
達成率	97.4%	105.2%	101.3%	131.9%	113.8%	123.0%	—	

※1 広島市内4基幹病院（広島大学病院、県立広島病院、広島市立広島市民病院、広島赤十字・原爆病院）

※2 令和元年度から治療装置を5台とする計画だったが、現状は3台体制となっている。



(2) 実施内容（運営状況）

ア 運営収支（医業収支のうち減価償却費を除く）

運営収支は160,837千円の黒字となっている。令和3年度との比較では、収入、支出共に増額となったが、延べ治療患者数の増加による診療報酬収入の増により、黒字額は大きく上回っている。

区分	収入(A)	支出(B)	差(A-B)
H27決算	98,438千円	144,432千円	△45,994千円
H28決算	376,791千円	391,534千円	△14,743千円
H29決算	464,425千円	452,454千円	11,971千円
H30決算	460,867千円	436,646千円	24,221千円
R元決算	532,327千円	440,901千円	91,426千円
R2決算	520,008千円	441,721千円	78,287千円
R3決算	527,076千円	456,580千円	70,496千円
R4決算	640,123千円	479,285千円	160,837千円

イ 収益的収支の状況

(単位：千円)

区 分		R3年度(A)	R4年度(B)	(B)－(A)
収 益	医業収益	526,267	639,232	112,965
	うち外来収益	517,848	630,997	113,149
	うちその他医業収益	8,419	8,235	△184
	医業外収益	52,112	90,449	38,337
	収益計	578,379	729,681	151,302
費 用	医業費用	488,714	543,200	54,486
	うち給与費	246,126	251,708	5,582
	うち材料費	6,538	9,718	3,180
	うち経費	183,899	232,009	48,110
	うち減価償却費等	52,151	49,765	△2,386
	医業外費用	59,931	63,574	3,643
	費用計	548,645	606,774	58,129
経常収支		29,734	122,907	93,173

ウ 診療報酬収入

収益（診療報酬請求）は630,997千円で、当初計画の85.9%であり、令和3年度との比較では113,149千円の増（+21.8%）であった。

区 分	R3 上半期	R3 下半期	R3計(A)	R4 上半期	R4 下半期	R4計(B)	R4とR3 の差(B-A)
診療報酬収入(千円)	242,357	275,491	517,848	324,483	306,514	630,997	+113,149
1日当たり収入(千円)	1,954	2,257	2,105	2,596	2,512	2,555	+450
1日治療患者	48.3人	54.3人	51.3人	62.4人	60.6人	61.5人	+10.2
1人治療単価	40,454円	41,558円	41,034円	41,595円	41,482円	41,540円	+506
当初計画(千円)	370,475	364,499	734,974	371,950	363,024	734,974	—
達成率	65.4%	75.6%	70.5%	87.2%	84.4%	85.9%	—

エ 高精度放射線治療患者の占める割合と単価

高精度割合（延べ治療患者数ベース）は70.9%で、令和3年度との比較では1.6ポイント減少している。

治療方法	R3 上半期	R3 下半期	R3計(A)	R4 上半期	R4 下半期	R4計(B)	R4とR3 の差(B-A)
高精度治療	69.9% @45,706円	74.8% @45,649円	72.5% @45,675円	68.9% @46,771円	73.1% @45,363円	70.9% @46,065円	△1.6ポイント +390円
IMRT	67.0% @40,411円	72.1% @40,597円	69.7% @40,512円	66.0% @40,922円	70.2% @40,236円	68.0% @40,578円	△1.7ポイント +66円
定位	2.9% @170,112円	2.7% @178,283円	2.8% @174,325円	2.9% @177,069円	2.9% @167,816円	2.9% @172,587円	+0.1ポイント △1,738円
3D-CRT	30.1% @27,736円	25.2% @28,524円	27.5% @28,115円	31.1% @29,083円	26.9% @30,058円	29.1% @29,523円	+1.6ポイント +1,408円

(3) 予算 (R5)

359,505千円 (単県)

4 その他

公営企業会計の手法による財務状況の試算は、別紙（参考）のとおり。

令和4年度広島がん高精度放射線治療センターの財務状況（病院会計準則による試算）

1 趣旨

広島がん高精度放射線治療センターの整備及び運営は、一般会計等により経理しているが、事業全体の状況を見るため、令和4年度決算（整備費は平成27年度以前のものを含む）を公営企業会計（病院会計）の手法により試算した。

- 公営企業会計では、減価償却費等の一般会計においては実際に支出を伴わない経費を含む。
- 建物等の整備に係る費用には、平成23年度から平成27年9月30日までのものを含む。
- 損益計算書及び貸借対照表は、消費税抜きの金額である。（損益計算書で消費税は雑損失で計上。）
- 指定管理者が利用料金（診療報酬）で賄った経費を医業費用に振り分けて計上している。
- 各項目を千円単位に四捨五入して記載しているため、合計が各項目の計と一致しない場合がある。

2 損益計算書（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで（単位：千円））

科 目		R 3	R 4	差	備 考
医業 収益	外来収益	517,848	630,997	113,149	【新規患者数の増】
	その他医業収益	8,419	8,235	△184	文書料、委託料（政策的経費）等
	計	526,267	639,232	112,965	
医業 費用	給与費	246,126	251,708	5,582	給与、賞与等
	材料費	6,538	9,718	3,180	医薬品、診療材料
	経費	23,601	33,624	10,023	消耗品、光熱水費等
	委託費	156,067	156,948	881	医事、清掃、保守委託等
	減価償却費	52,151	49,738	△2,413	【医療機器の償却期間終了による減】
	資産減耗費	0	27	27	【備品の廃棄による増】
	修繕費	2,618	38,580	35,962	【CT修繕による増】
	研究研修費	1,613	2,857	1,244	研修参加費等
計	488,714	543,200	54,486		
医業収支		37,553	96,032	58,479	
医業外 収益	長期前受金戻入	119	241	122	補助金、県負担による備品購入等
	その他医業外収益	51,993	90,208	38,215	建物等償還金県費（利子・元金）、県負担による備品修繕等
	雑収入	0	0	0	
	計	52,112	90,449	38,337	
医業外 費用	支払利息	10,945	10,324	△621	土地取得、建物整備
	長期前払消費税償却	29,778	29,791	13	資産取得に係る消費税
	雑損失	19,208	23,459	4,251	消費税
	計	59,931	63,574	3,643	
医業外収支		△7,819	26,875	34,694	
経常収支（当年度純利益）		29,734	122,907	93,173	

3 貸借対照表（令和5年3月31日現在（単位：千円））

（1）資産の部

科 目		R 3	R 4	差	備 考
固定資産	土地	1,115,025	1,115,025	0	
	建物	1,899,798	1,899,798	0	
	器械備品	2,553,878	2,555,419	1,541	
	減価償却累計額	△2,357,880	△2,407,618	△49,738	建物、器械備品
	長期前払消費税	127,374	97,739	△29,635	建物、器械備品
	計	3,338,195	3,260,363	△77,832	
流動資産	現金・預金	26,399	30,090	3,691	
	貯蔵品	1,420	1,420	0	診療材料、消耗品等
	計	27,819	31,510	3,691	
資産合計		3,366,014	3,291,873	△74,141	

（2）負債の部

科 目		R 3	R 4	差	備 考
固定負債	企業債	2,465,892	2,359,596	△106,296	病院事業債
	退職給付引当金	23,134	25,151	2,017	
	長期借入金	60,736	60,736	0	累積一般財源補てん（運営費）
	他会計長期借入金	794,960	933,100	138,140	累積一般財源補てん（起債償還）
	計	3,344,722	3,378,583	33,861	
流動負債	短期借入金	0	0	0	一般財源補てん（運営費）
	他会計短期借入金	232,488	0	△232,488	一般財源補てん（起債償還）
	預り金	409	506	97	従業員預り金
	計	232,897	506	△232,391	
繰延収益	長期前受金	1,582,563	1,584,288	1,725	再生基金（医療機器）
	長期前受金収益化累計額	△1,280,505	△1,280,747	△242	補助金等の収益化累計額
	計	302,058	303,541	1,483	
負債合計		3,879,677	3,682,630	△197,047	

（3）資本の部

科 目		R 3	R 4	差	備 考
資本金	資本金	155,087	155,087	0	土地一般財源、基金（土地）等
	計	155,087	155,087	0	
剰余金	負担金	267,600	267,600	0	広島市負担金（土地）
	当年度純利益	29,734	122,907	93,173	
	計	297,334	390,507	93,173	
前年度繰越欠損金		△966,084	△936,351	29,733	
資本合計		△513,663	△390,757	122,906	

資産（負債＋資本）合計		3,366,014	3,291,873	△74,141	
-------------	--	-----------	-----------	---------	--

4 キャッシュフロー計算書（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで（単位：千円））

（1）業務活動によるキャッシュフロー

区 分	R 3	R 4	差	備 考
当年度純利益	29,734	122,907	93,173	
減価償却費	52,151	49,738	△2,413	【医療機器の償却期間終了による減】
固定資産除却費	0	27	27	
退職給付引当金の増減額（△は減少）	4,546	2,016	△2,530	
長期前受金戻入額	△119	△241	△122	補助金、県負担による備品購入等
支払利息	10,945	10,324	△621	
長期前払消費税償却	29,778	29,791	13	
預り金の増減額（△は減少）	17	97	80	
小 計	127,052	214,659	87,607	
利息の支払額	△10,945	△10,324	621	
業務活動によるキャッシュフロー	116,107	204,335	88,228	

（2）投資活動によるキャッシュフロー

区 分	R 3	R 4	差	備 考
有形固定資産の取得による支出	0	△1,725	△1,725	器械備品取得
一般会計からの繰入金による収入	0	1,725	1,725	県負担による備品購入等
投資活動によるキャッシュフロー	0	0	0	

（3）財務活動によるキャッシュフロー

区 分	R 3	R 4	差	備 考
短期借入れによる収入	0	0	0	一般財源補てん（運営費）
他会計短期借入れによる収入	232,488	0	△232,488	一般財源補てん（起債償還）
起債による収入	0	0	0	医療機器
起債の償還による支出	△342,616	△106,296	236,320	機器、建物、土地（元金部分）
長期借入金の返済による支出	0	△94,348	△94,348	
財務活動によるキャッシュフロー	△110,128	△200,644	△90,516	

資金増加額	5,979	3,691	△2,288	
資金期首残高	20,420	26,399	5,979	
資金期末残高	26,399	30,090	3,691	